

サブスクで防災用品を見直そう!



株式会社カイレン・テクノ・ブリッジ（本社：埼玉県所沢市、代表取締役：洪 崇富）は、企業向けにBCP対策で忘れがちで面倒な防災用品の管理を、リーズナブルな月額料金で代行するサブスクリプションサービス「EcoSubsc（エコサブスク）」ブランドを展開しています。

東日本大震災から14年が経過し、御嶽山噴火や熊本や能登半島の地震、ほぼ毎年のように起こる台風などの豪雨災害と日本は多くの災害に見舞われました。

これから起こると予想される南海トラフ地震も気象庁や内閣府から備えるよう呼び掛けております。ただ災害に備えるために準備するのは面倒と考えている方に、日頃から意識せず身近に備えることができる方法を、この機会にサブスクリプションサービス「EcoSubsc（エコサブスク）」で、見直しいただければと考えております。

災害時の備蓄は社員が多い場合、購入費用が高額になることが懸念されますが、サブスクリプションサービスなら月々低額のお支払いなので、手軽に始める事が大きなメリットになっています。

賞味期限の管理が面倒な水や食料などの防災用品を賞味期限が切れる前に入れ替えを促し、無駄なくご利用いただけるサービスを提供しています。

もちろんBCP対策としてご利用いただくことも可能です。

弊社は「必要なときに、必要な備えを提供する」をコンセプトに、安心できる防災対策と環境保護の両立を目指しています。EcoSubscの利用を通じて、企業の防災対策をより手軽に、そして持続可能に行える社会を創造することを目指しています。

主な特徴

・経済的な柔軟性と安心のサポート

EcoSubscは、防災用品を月々定額でレンタルするサブスクリプション方式を導入しています。初期費用を抑え、必要な期間のみ契約できるため、急な出費を避けることが可能です。会社の規模が拡大しても、サービスプランを柔軟に変更することができます。蓄電池の技術や性能が年々進化しているため、常に最新のモデルを提供し、安心の備えを支えます。

・簡便な廃棄処理で環境に配慮

使用済みのポータブル電源は環境省が定める「処理困難物」にあたり、各自治体では廃棄ができず処理は有料となります。しかしEcoSubscなら処理費用もコミコミのプランなのでお客様に追加のご負担はありません。

・社会貢献と食品ロス削減

使わなかった食品をご返却いただいた場合は、福祉施設や支援団体などを通じて生活に困窮している方に届けます。そのため食品ロスの問題を解決し、社会に貢献することが可能となります。もちろん返却せず、自社で活用いただく事も可能です。

・安心のサポート体制

蓄電池の技術者集団であるEcoSubscのスタッフが、万全のサポート体制を敷き、故障時には迅速に代替品を提供いたします。特に過失のない故障の場合、修理費用は無料に対応し、返却も同封された送り状で簡便かつ無料に対応が可能です。

会社概要

商号 : 株式会社カイレン・テクノ・ブリッジ
代表者 : 代表取締役 洪 崇富
所在地 : 〒359-1115 埼玉県所沢市御幸町11-1 豊栄ビル
創業 : 2002年3月
業務内容 : 「バッテリー」の開発・販売、「製品・ソリューション」の企画・開発・製造
URL : <https://www.kairen.info>
電話番号 : 04-2929-6296 (代表)

創業時から、お客様のニーズとそれを実現する国内海外の創造的な技術の「架け橋」となること、お客様の「小さな声」にもお応えするという理念のもと事業に邁進して参りました。

近年はエネルギー問題に貢献するべく、より一層「小さな声」に耳を傾け、環境に配慮したリチウムイオン二次電池「FECORAGE」の開発、販売に尽力しています。

これからも、お客様の「ほしい」をつくるために、日々精進して参ります。